

平成 29 年 5 月 31 日

## 「磐梯朝日国立公園第 10 回月山を外来種から守ろう」 実施報告書

環境省羽黒自然保護官事務所  
月山ビジャーセンター運営協議会

磐梯朝日国立公園 出羽三山・朝日地域にある月山は、参拝や登山、観光を目的とした大勢の利用者が訪れています。しかし、近年、山頂周辺や登山道沿いなどに本来生育していなかった外来植物や低地に生える植物の繁茂が確認されています。

そのため、これらの植物の駆除作業によって月山本来の植生を保全し、月山のすばらしさや保全の重要性の理解を深めるため、平成 29 年 5 月 28 日（日）「磐梯朝日国立公園 第 10 回山を外来植物から守ろう」を開催いたしました。

### ■磐梯朝日国立公園 第 10 回月山を外来植物から守ろう

#### 1 主催、後援、協力

主催：環境省東北地方環境事務所

共催：月山ビジャーセンター運営協議会

後援：鶴岡市

協力：休暇村羽黒、月山ガイド協会、月山ジオパーク推進協議会、山形県自然公園整備促進協議会羽黒支部

#### 2 日程等

平成 29 年 5 月 28 日（日）7:00～10:00 天候：雨

7:00 開会式（月山ビジャーセンター）

7:15 月山ビジャーセンター発、バス移動

8:00 月山 8 合目駐車場着

8:10 外来植物除去作業

（作業前、環境省職員より外来植物についてレクチャーを実施）

8:40 外来植物除去作業終了

8:55 月山 8 合目駐車場発、バス移動

9:35 月山ビジャーセンター着

9:45 休憩・軽食

10:00 閉会式（月山ビジャーセンター）

### 3 場所

磐梯朝日国立公園 月山 8 合目駐車場

※予定では磐梯朝日国立公園 月山 8 合目駐車場及び弥陀ヶ原園地としておりましたが、荒天（雨・風ややあり、寒さもあり）の為、弥陀ヶ原園地での観察会は中止し、外来種除去作業も時間を短縮し、8 合目駐車場脇に限定して除去作業を行いました。

### 4 参加者

一般参加者：15 名（内子ども 1 名）、鶴岡市 1 名、月山ジオパーク推進協議会 1 名、羽黒地区パークボランティア 5 名、月山ガイド協会 4 名、月山ビジターセンター運営協議会：2 名、環境省羽黒自然保護官事務所：2 名

合計 30 名

### 5 外来植物除去作業

日 時：平成 29 年 5 月 28 日（日）8:10～8:40（30 分）

場 所：月山 8 合目駐車場周辺

対 象 種：セイヨウタンポポ

作業方法：草取り器具を用いて、手作業で全草（根を含む）を除去。

除 去 量：31.0 kg（生重量。採取後は袋に詰めて公園外に搬出し、適切に処理）

※作業箇所は国立公園第 3 種特別地区内に該当。駆除対象種は指定植物でないため自然公園法の手続きは不要。

※土地所有者の了承を得て実施。

※月山は国指定天然記念物に指定。文化財保護法第 125 条 1 項維持の措置として実施。

※一般県道月山公園線（冬期閉鎖区間）の道路通行は、山形県の承認を得て通行。

### 6 記録写真



開会式の様子



セイヨウタンポポ除去作業開始前



セイヨウタンポポ除去の様子①



セイヨウタンポポ除去の様子②



セイヨウタンポポ除去の様子③



除去後のセイヨウタンポポ軽量の様子



閉会式の様子①



閉会式の様子②

## ■今回の活動の成果

- ・昨年作業した場所において、セイヨウタンポポの個体数が減少していることを確認できました。
- ・月山ビジターセンター出発時、バス乗車前には靴底マットを利用し、靴底についている植物の種子を払って頂くことで、外来植物の種子の侵入を防止することも大切な取り組みであることを参加者の皆様にも理解頂けました。
- ・30 分で 31.0kg (作業人数 31 名分) のセイヨウタンポポを除去することができました。  
(参考：昨年は 1 時間弱で 37.1kg のセイヨウタンポポの除去)
- ・今回は悪天候の為、予定を変更しての短時間活動に切り替えた為アンケートは実施しませんでしたが、参加者からは、この雨の中 30 分という短い時間なので、一生懸命やりましたという声も聞かれました。

## ■今後の検討課題

- ・実施時期について

今回の作業時期は、セイヨウタンポポの除去に効果的である種子結実前を想定した為、昨年より早い時期での開催となりました。例年より雪解けも遅く、セイヨウタンポポの生育が盛んでない時期に除去作業が出来たことから、より効果的な取り組みとなったのではないかと思います。あいにくの雨天、寒さの為、作業時間を 30 分に短縮しての除草作業ではありましたが、参加者からは「30 分で取れるだけ取る」「せっかく参加したのだから、雨でも来て良かった」、「少しでもセイヨウタンポポを取れて良かった」等の声が聞かれました。

来年度以降も、特に春期からの気候状態を考慮して、より効果的に除去を行える日程が組めるよう、開催時期を検討したいと思います。

- ・セイヨウタンポポの除去方法について

今回は、セイヨウタンポポの除去をより効果的なものとするため、シャベルを使用し、ゆっくりで良いのでできるだけ根茎から取り除いて頂くようお願いをしました。また、根茎を取り切れない場合でも、花やつぼみをつけているものを茎から折ることで、わた毛の飛散防止につながることから、無理せず怪我のないように除去作業を行って頂きました。

## ■その他

- ・休暇村羽黒さんのご厚意で温泉入浴券を提供いただき、参加者から大変喜ばれました。どうもありがとうございます。

次回は今年度 2 回目の外来植物の除去行事「第 11 回月山を外来植物から守ろう」を、平成 29 年 6 月 18 日（日）に月山中の宮周辺及び弥陀ヶ原園地において開催する予定です。

最後になりますが、雨天にもかかわらず外来種の駆除作業に参加頂きました皆様、大変ありがとうございました。おかげ様で、わた毛が飛び散る前に駆除を行うことができ安堵しております。スタッフ一同、心よりお礼申しあげます。